

コロナの冬に備えよう

手洗い、マスク、3密さけて



城東だより

発行

城東地区
各種団体協議会

電話 635-8041

印刷 (株)井上総合印刷

電話 661-4723



宇都宮市新型コロナウイルス感染症 緊急事態宣言

1月6日 本市独自の緊急事態宣言を発出

- (1) 市民に対する協力要請
 - ・マスク着用や3密回避など基本的な感染防止策の徹底
 - ・不要不急の外出自粛(特に1都3県への往来、夜間(20時以降)の外出の自粛)など
- (2) 事業者に対する協力要請
 - ・宇都宮市全域の酒類を提供する飲食店等に対する営業時間短縮に係る協力



コロナに負けるな

城東地区各種団体協議会

会長 塚原毅繁

地区の皆様方には、新型コロナウイルス感染症の心配や厳しい寒さなどにも負けずご健勝にお過ごしのことと思います。

昨年はこの感染症予防のため、三密(密閉・密集・密接)を徹底的に回避する活動が求められましたので城東地区の四大事業(城東納涼フェスティバル・体育祭・敬老会・文化祭)を始め城東小との合同防災訓練など様々な会議・事業が中止となり、楽しみにしていた皆様方には申し訳なく思っております。いろいろと地区の皆様方とのコミュニケーション不足が懸念される所でございます。


こうした中、今年こそは新しい生活様式(人との間隔・マスク着用・手洗い)を取り入れて感染予防を図り、この難局を乗り越えて当協議会と地域住民が心を一つにし「安心・安全」な、まちづくりに向けて活動してまいりたいと思っております。ご協力をお願い申し上げます。



我がまち城東


自治会長さんにアンケート

- ① 自治会の世帯数は
- ② 自治会の特色は何ですか
- ③ 困っている事はありますか
- ④ 城東地区に望むことはありますか


平松西
飯島 二郎

- ① 350世帯
- ② 各種行事（体育祭・文化祭）への積極的参加に感謝しています。
- ③ 空き家の増加と飼い主のいない猫の増加
下水道の整備
- ④ コミセンでの文化活動のより一層の活発化


宿郷五丁目東
所 昭夫

- ① 260世帯
- ② 1月 餅つき大会
2月 ボーリング大会
3月 バーベキュー大会
4月 グランドゴルフ大会
5・11月 蕎麦打ち会
6・12月 ゴルフ大会
7月 宿郷まつり
(令和2年度は全て中止)
福祉協力員の見守り活動
宿郷寿楽会のカラオケ会
- ③ ゴミ問題・自転車放置問題・空き家問題
- ④ 年に1~2回ゴルフ大会とかグランドゴルフ大会を開催してみたい




宇大西
竹内 正道

- ① 192世帯
- ② 自治会独自の行事がある（公園清掃・バターゴルフ大会・ファミリーフェスティバル・花見会等）その行事に老若男女、大人も子供も参加してくれるのでありがたいです。その他に、安全パトロール、ふれあいクラブを各々2回実施しています。特に無いが、強いて言えば高齢化!!
- ③ 自治会内に話し合える場所がないこと!!
- ④ 特にナシです。


築瀬五丁目東
高橋 勇

- ① 470世帯
- ② スクールゾーン内で自動車が速度を守らない地域に落葉が多い。（公園、学校周辺など）
- ③ 小学校周りの歩道の雑草。ゴミの分別。収集日を守らない人が多い。ゴミステーションの場所がない。
- ④ 高齢者の参加しやすい行事。助け合いの出来るシステム作り。




県住平松本町
倉持みや子

- ① 260世帯
- ② 団地の中で発足された自治会。住民での団地内一斉清掃をしています。
- ③ マナーを守らない人がいる。（ゴミステーション問題）高齢者や外国の方が多くなり自治会活動や役員が難しくなって来た。
- ④ 特になし。



築瀬七丁目東
塚原 毅繁

- ① 276世帯
- ② 城東地区発足の際築瀬7丁目自治会が2分割された。
築瀬7丁目東（城東地区）
築瀬7丁目西（築瀬地区）
- ③ ゴミステーションの諸問題
- ④ 地域内交通の導入
コミセン等への移動（高齢者・障がい者など）



築瀬九丁目東
伊東 重雄

- ① 74世帯
- ② 高齢化が進み自治会活動の参加が厳しい事
自治会員の協力が無い事
- ③ 公民館が無い事
- ④ 地域内交通の導入
・建物制限の緩和
・75歳以上の1人暮らしのプレゼント配布の回数を変更してほしい

・城東地区に中学校を設立してほしい
・連合の集まりの回数を変更してほしい



連載 第十五回

「腰抱稲荷の由来」

作 くまくら けい

今日の継之介は、服装も整然として
いる。日焼した顔には髪は乱れもなく、
遊びの風采はどこにも見られない。

「倉田様」

タキの声は、声が出ているのか分
らないほど上ずっていた。

「倉田殿、隅に置けないな。」

「存じ寄りか。」

「……………」

急に表の方が騒がしくなった。

「何をぐずぐず言っているんだあ。」

「出せと言っているんだあ。」

「先客がありますよ。」

見れば体の大きながっしりした男
が、店先で番頭と言いつ争っている。馴
染みの女に先客があり、求めに心じら
れないとのこと口論しているよう
だ。

「この野郎、何遍言っても分かんねえ

のか。」

番頭が表に突き飛ばされ、今にも倒れ
そうによるめいていた。

店の中から女の悲鳴が聞こえる。

何かと、継之介一行も襟先に出
てきた。件(くだん)の男が女将らしき

女の胸ぐらをつかまえ怒鳴っている。

「乱暴はよせ。」

継之介は、その男の腕を押さえ、女将
を引き離そうとする。

「貴様、用心棒か。」

「外に出てくれ。」

狼藉者を外に出し、継之介も外に出た。

やくざ連中は四人の連れである。

「寅、何やってるんだ。その野郎た
んじゃえ。」

とけしかけてきた。寅と呼ばれた男は

その声に勢いづいて、継之介にいきな
り殴りかかてきた。

継之介は、その右腕をつかみ前に引
き込むや、足払いを食らわせた。男

は大きく投げ飛ばされた。連れの男

が、こん棒を持って殴りかかてきた。

さっと、体を開き手刀で小手を打つ。

こん棒は落ち、連れの男は、打たれた
手を左手で押さえ身をかがめて痛みを
堪えた。

薄明かりの中で、継之介は相手の様
子を見回した。寅を含めて四人、継之
介を手強いと見て遠巻きにして体制を
立て直した。

継之介の同僚は喧嘩の経験が無いの
か、啞然として楼の前に突っ立ったま
まである。番頭が小走りに近寄り心張り

棒を継之介に渡した。継之介はそれ
を八双の構えにして相手の出方を窺った。

継之介の構えは、相手方から見ると

八方破れ、隙だらけに見えるのである。

四人で囲んだので、こん棒を振り回す
ことはできない。継之介の左にいた男

が手にしたこん棒を大きく振り下ろし
てきた。継之介は左に払い正眼に構え

ると、次は右にいた男がこん棒で足を
払ってきた。それをわずかに飛び上が

り、それを躲(かわ)す。すかさず頭
に打ち下ろす一撃は、あわやと思った

瞬間、面上でピタリと止まった。

(つづく)

表彰おめでとう(令和二年度)

- 10月10日 宇都宮市市民会議青少年健全育成功労者表彰 島崎 和則
- 11月21日 うつのみや人づくりフォーラム教育支援者表彰 青木 光男
- 11月21日 栃木県青少年健全育成功労者表彰 半田 浩章
- 1月28日 清掃事業協力者感謝状 吉田 京子
- 澤田百合子
- 中島真知子

エコキャップ回収一時中止

コロナ禍のため、宇都宮市社会福
祉協議会ボランティアセンターでの
回収が、今年度末で終了になりま
す。コミセンでの回収も一時中止
します。
なお、キャップはプラスチック製
品の回収に出して下さい。

城東地区敬老会

令和二年度において、各行事が中
止となりました。敬老会も同じく中
止となりましたが、各自治会長様及
び福祉協力員さん民生委員さん達
のご協力をいただき城東地区にお住
みの高齢者六一九名の皆さまに記念
品をお渡しすることが出来ました。
これからも、皆さまのお力をお借
りして頑張っていきたいと思いま
す。

城東地区社会福祉協議会長

倉持みや子

令和2年度城東地区敬老対象者数 (75歳以上)

自治会名	対象人数	ご長寿者 (88歳以上)
宿郷5丁目東	141	31
築瀬5丁目東	107	23
築瀬7丁目東	91	12
築瀬9丁目	47	5
平松西	112	20
平松宇大西	67	6
県住平松本町	54	4
計	619	101

編集後記

年が明けてから、新型コロナウイルスの感染者の増加が止まりませ
ん。緊急事態宣言が出されても昨年
四月のような緊迫感が無いように感
じます。手洗い・マスクや三密を避
け、不要不急の外出自粛など皆で協
力したいと思えます。